

目標達成計画

作成日: 令和 7年 5月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化した時の同意書はあるが、終末期を迎えるにあたっての、ご家族の説明同意書について、内容が不十分な為、作り直しが必要と思われる。	施設の現状をお伝えし、分かりやすい文章で納得して頂けるような説明をする必要がある。	同じ法人内で検討しながら、指針と、今の施設の現状を踏まえて方針内容を分かりやすい文章で作成する。	ヶ月
2	35	消防訓練は年2回行っているが夜間帯想定訓練が出来てなかった。災害時の備蓄や、地域との連携についても検討する必要がある。	消防訓練は年2回以上行い、1回は夜間想定訓練を行なう。災害時の備蓄品の確保と、地域の消防団との連携に努める必要がある。	災害時の備蓄品の確保。消防訓練は年1回は夜間想定。地域の消防団とも連携し、災害時の避難経路、協力体制もかねて、消防訓練の時に参加して頂けないかの依頼をする。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月